≪2025年度・保育所評価≫

保育所保育指針では、保育の質の向上を図るため、「保育の計画の展開や保育士等の自己評価を踏まえ、保育の内容等について、自ら評価を行い、その結果を公表するよう努めなければならない。」ことが明記されています。一宮市では、年に2回自己評価を行い、保育園全体として研修等に取り組み、学びや改善につなげています。その結果を受け、保育所評価として、今年度当園の状況を公表します。

【総評】 … 今年1年当園の保育士が積極的に取り組んだ内容

保育理念

子どもの心情を汲み取ろうとしたり、穏やかに関わったりして子どもが安心して自分をゆだねられる存在になれるよう努めました。

保護者に対する支援

「保護者の子育てを支援する」という役割を意識し、子どもの成長や子どもを育てる喜びを保護者と共有しました。